

# 学習院大学 文学部哲学科



# 合格しました!

## 浦和校 新藤 宣和 君

私は学習院大学文学部哲学科に公募推薦により合格しました。

公募推薦を受けようと思ったのは時期的にはやや遅いものでした。というのも、私の成績は教科ごとに差があり、評定平均が安定しないために直前まで受験可能かどうか判断が難しかったからです。求められていた評定平均は3.8以上でしたが、私は定期試験もおろそかにしなかったため、評定平均は3.8をクリアして、晴れて受ける権利を得ました。

公募推薦入試を受けるかどうか悩みました。なぜならば、推薦入試の合格は入学確約を意味し、他の学校を受験できなくなります。熟慮の末、小さい頃から憧れていた大学でもあり、受けることにしました。同時に、公募推薦は落ちる可能性が高い為、落ちてモチベーションを下げないように、今まで通り一般入試のための勉強と公募推薦のための勉強を両立する覚悟を決めました。一般入試への勉強はまだ完璧ではない一方、公募推薦のための小論文の練成は長い時間が必要となり、両立は正直言って精神的・肉体的にもかなり苦しかったです。

11月23日、私は学習院大学での小論文試験に臨みました。試験前には、習ったことやそれまで練習で書いてきた小論文を何度も見直し、さらに指摘された点を復習しました。1時間半の試験は要約と自分の意見の表明を求めるものでした。教わった通り、最もスタンダードな四段構成で書きました。翌日の面接では、小論文について多くの点が指摘され、不安な気持ちで帰りました。でも、自分の言いたいことは言えたので、満足してしまいました。

結果発表までの 1 週間は不安な気持ちを抑え、気を抜かずに勉強に取り組みました。そして、発表当日、結果を見に行った母から合格を知らされた時は、嬉しさと安堵で一杯になったのを覚えています。

夢の学習院大学合格!! 細やかなケアをしてくれた山中教室長、忙しい中、私に合わせて丁寧な授業をしてくれた青木先生、直接は関係ない教科ながらも応援してくださった島田先生・磯山先生、そして合格まで支えてくれた両親に心から感謝したいと思います。

